

道徳科学習指導本時案

授業者 武友多佳子

日時：平成30年10月27日（土）第1校時（9:30～10:15）

対象：第3学年C組 30人

場所：3年C組教室

主題：伝統と文化の尊重

教材名：にんじんのかざり切り（C-6）

本実践の主張点	食文化を大切に考えることで、日本人が大切にしてきた文化を大切にしていこうという心情を育てていけるであろう。
---------	-------------------------------------------------------

1. 本時について

本学級では、総合的な学習の時間で、百人一首や俳句の世界を楽しみ、季節の行事食や、和歌山の郷土食の学習を続けている。子どもたちは、俳句で季語を学んだりしていく中で、伝統行事や行事食について調べ、興味を持つようになってきている。服装や食べ物、生活様式など、欧米の文化が主流となる中で、「日本の文化」は子どもたちにとってなじみの薄いものになっている。しかし、日々の生活を思い返してみると、日本人のものの考え方や他者との接し方などの様々なところに、その跡が見つかる。また、便利なものが増えている今、長い歴史を通じ培われた日本の伝統・文化のよさや魅力に気づき、それらを大切にしようという気持ちを持つことは重要であると考えます。

本時の教材「にんじんのかざり切り」は、和食を通じて、日本の文化のよさについて考えることができる。あらすじは、料理人の兄がにんじんの「かざり切り」しているところを見た女の子は、苦労しながら料理し、また食べる人への気遣いもある和食や日本のおもてなしの文化にきづくというものである。子どもたちはどちらかというとき和食より洋食を好む。そんな中で、和食に込められた思いや日本人が和食を大切にしてきた理由を考えたりすることで、日本人の細やかな気遣いである「おもてなしの心」や長く受け継がれてきた日本特有の文化を大切にしようとする心情を育てていきたい。

本時において、これまで自分が何気なく食べたり調理したりしてきた和食について思い起こし、今まで自分たちが食べてきた和食にも、食べる人のことを考えた細やかな気遣いがあったことを考えようとする子どもたちの姿を探究的な学びの姿と考える。探究的な学びを支える仕掛けとして、事前に、「和食王」お絵描き部門への参加や、簡単な和食の調理実習や調べ学習を計画している。そうすることで、本時では、自分の経験と関連付けて考えることができるであろう。また、親しみのある和食の写真を用意し、どんなところが美味しそうに見えるか、どんなところが食べやすそうかななどを具体的に子どもたちに言葉で表現させることで、自分たちが食べている和食をイメージしながら考えることができる。

さらに、これまで国語や総合的な学習の時間で学習した俳句や百人一首、季節の行事食など、和食以外にも日本で受け継がれてきた文化の良さや魅力について考え、それを他者に伝えることで、自分が日本の伝統文化を大切にしようとするところに省察性が働いていると考える。

2. 育みたい資質・能力

探究力	省察性
<ul style="list-style-type: none"> 自分の経験や友だちの考えと関連させながら考えを深め、日本の伝統や文化を大切にしていこうとする力。(実感する力) 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの考えを聞き、自分の考えと関連づけながら、再考する力。(実感する力を支える省察性)

3. 本時の目標

日本の食文化に関心を持ち、長く受け継がれている日本特有の文化を大切にしようとする心情を育てる。

4. 本時の展開

学習活動と予想される子どもの反応	留意点
<p>1. 好きな料理を発表する。</p> <p>○ハンバーグ ○すし</p> <p>○カレーライス</p>	<ul style="list-style-type: none"> 和食と洋食があることを確かめ、本時の学習のめあてにつなげたい。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">日本人が和食の文化を大切にしてきた理由について考えよう</div>	
<p>2. 「にんじんのかざり切り」を読み、話し合う。</p> <p>●和食にこめられた思いをきいて、どう感じましたか。</p> <p>○和食はすごい。</p> <p>○和食っていいな。</p> <p>○食べる人のことを考えて作られているんだな。</p> <p>○「おもてなし」の心が入っているんだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べやすいように。 ・味がしみこみやすいように。 ・おいしそうに見えるように。 ・食べる人のことを考えて。 <p>◎日本人が和食の文化を大切にしてきたのはどうしてだろう。</p> <p>○見た目も美味しそうだから</p> <p>○食べやすさも考えられているから</p> <p>○食べる人のことを考えて作っているから</p> <p>○「おもてなしの文化」が詰っている</p> <p>○作る人のやさしい思いが入っているから</p> <p>3. 和食以外にも、日本で大切に受け継がれてきたとおもわれる文化を考える。</p> <p>○俳句 ○短歌, 百人一首 ○抹茶</p> <p>4. 今日の学びをお家のひとにどうやって伝えるか考えよう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「おもてなしの心」というような言葉が出れば、どのような心か具体的に考えさせ、相手への気遣いが込められていることに気づかせたい。 ・親しみのある和食の写真を提示し、どんなところが美味しそうに見えるか、どんなところが食べやすそうか等、自分との関りで考えることができるようにしたい。 ・和食以外にも大切にされてきた日本特有の文化に目を向けることができるようにしたい。 ・自分の言葉で説明できるようにしたい。